「住みよいまち・北秋田」の確立に向けた定住・移住促進事業の取り組み

～イメージアップ戦略と地域産業の活性化、
安心・安全なまちづくりによる人口減少抑制対策～

１．現状と課題

・全国的な少子高齢化と人口構造の変化
・全国を上回る少子高齢化の進行と生産年齢人口の減少

⇒

・地域産業の停滞
・地域コミュニティの低下及び伝統文化の衰退
・担い手不足

⇒

・地域活力の停滞
・国土保全機能の低下
・・・

	人口の推移	年少	生産	高齢者
H12	42,050人	12.5%	58.6%	28.9%
H17	40,049人	11.1%	56.0%	32.9%
H22	36,387人	9.9%	53.7%	36.4%
H27(推計)	32,939人	8.8%	50.4%	40.9%
H32(推計)	29,765人	8.0%	47.3%	44.7%
H37(推計)	26,686人	7.6%	45.4%	47.0%

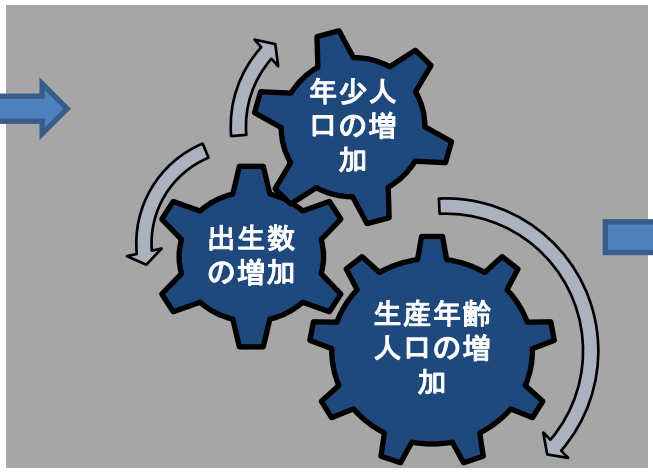
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	計
H21	176	658	△ 482	799	1,060	△ 261	△ 743
H22	181	632	△ 451	754	921	△ 167	△ 618
H23	167	622	△ 455	694	938	△ 244	△ 699
H24	194	595	△ 401	647	924	△ 277	△ 678
H25	160	586	△ 426	642	841	△ 199	△ 625
平均	175	618	△ 443	707	936	△ 229	△ 672

※H27～H37は国立社会保障・人口問題研究所発表(H25.3)

２．取組方針

本市の少子高齢化に大きな影響を与え、かつ、将来のまちづくりの中心となる子育て世代を主なターゲットにした定住とＡターンを促進する。

社会動態の減少幅を抑制



人口減少の抑制

３．将来人口の目標

	目標人口	年少	生産	高齢者
H27	33,000人	8.8%	50.4%	40.9%
H32	30,500人	8.1%	47.3%	44.6%
H37	29,000人	7.7%	45.5%	46.8%

■統計指標の目標(H25→H37)

H25社会増減率　△0.57　→　△0.34
(H25秋田県平均△0.40)

H25自然増減率　△1.22　→　△1.03
(H25秋田県平均△0.82)

※H25数値は秋田県年齢別人口流動調査

４．対策

方針１　情報の発信

○定住意識の醸成
○認知度向上
○市のイメージアップ

＜対策＞
①北秋田市情報発信事業
②ホームページの充実□【新規】
③定住促進窓口の設置

方針２　交流・体験事業の展開

○団体の育成と持続可能な交流・体験事業の拡大を図る。

＜対策＞
①交流・体験事業等開催支援事業【新規】

方針３　雇用の創出・就業支援

○企業等支援による就業者の拡大
○起業支援や人材の育成による新規就業促進

＜対策＞
①空店舗等利活用助成事業
②工業振興促進事業
③起業支援助成事業【新規】
④林業リーダー育成事業【新規】□
⑤人材確保事業【新規】
⑥就業資格取得支援事業【新規】

方針４　住宅の確保と居住環境の整備

○空き家・空き地の利用促進による定住・　移住者拡大
○居住環境の向上による定住促進

＜対策＞
①住宅リフォーム助成事業
②合併処理浄化槽整備費補助事業
③木造耐震化補助事業
④空き家バンク事業【新規】
⑤移住者住宅支援事業【新規】

方針５　子育て支援の充実と健康増進

○児童養育に係る経済的負担の軽減
○子育て環境の整備による定住促進
○疾病予防・健康増進による定住拡大

＜対策＞
①福祉医療
②妊婦・乳幼児健診等育児支援事業
③不妊等治療費助成事業
④放課後児童クラブの設置
⑤特別保育事業
⑥子育て支援センター事業
⑦疾病予防・健康増進事業
⑧子育て支援企業応援事業【県事業連携】
⑨保育料の負担軽減【新規】

【計画期間】

平成25年度～平成27年度

検証

北秋田市総合計画
平成28年度～平成37年度